

## イノベーション25（医薬）について

### 1 総理所信表明演説

「成長に貢献するイノベーションの創造に向け、医薬、工学、情報技術などの分野ごとに、2025年までを視野に入れた、長期の戦略指針「イノベーション25」を取りまとめ、実行します。」

### 2 10月5日内閣府「イノベーション特命室」を設置（高市早苗大臣）

### 3 イノベーション戦略会議（座長：黒川清・前日本学術会議会長）

- 2月末までに「2025年に目指すべき社会のかたちとイノベーション」をとりまとめる予定。
- 総合科学技術会議等を活用し、19年5～6月までに実現のための具体的なロードマップを作成する予定。

#### (1) 第1回イノベーション戦略会議（10月26日）

自由討議。1901年の報知新聞「20世紀の予言」を紹介。技術の状況を予測すると同時に、社会的に必要な政策や問題点などを幅広く議論するとの方針。

#### (2) 第2回イノベーション戦略会議（11月9日）

有識者意見聴取。生駒俊明（（独）科学技術新興機構研究開発戦略センター長）から、イノベーションを起こしやすい科学技術・経済社会システムづくりを政策として実行するべきとの発表。

#### (3) 第3回イノベーション戦略会議（11月30日）

有識者意見聴取。橋本和仁（東京大学先端科学技術研究所所長）及び野中郁次郎（一橋大学名誉教授）から、イノベーション出現の条件、知識創造人材の育成についての発表。黒川座長から、「イノベーション25」について、新たな価値の創造と社会的な変化を起こすイメージの提示。

#### (4) 第4回イノベーション戦略会議（12月21日）

### 4 厚生労働省の今後の対応

高齢化や激化する国際競争の下で安定した成長を実現していくには、我が国の社会経済に新たな活力を取り入れ、イノベーションを創出していかねばならない。

厚生労働省としては、イノベーション戦略会議と連携し、医薬（医療機器・医療技術を含む。）に関する成長と競争力の源泉であるとともに、健康寿命の伸長と社会参加を可能にするヒューマン・ヘルスに係る科学技術を一層発展させるための施策に積極的に取り組んでいきたい。

## 「イノベーション25戦略会議」について

平成18年10月26日

### 1. 趣旨

日本社会に新たな活力をもたらす成長に貢献するイノベーションの創造に向け、医薬、工学、情報工学などの分野ごとに、2025年までを視野に入れた、長期の戦略指針「イノベーション25」の策定のため、イノベーション担当大臣が学界、産業界などから高い見識を有する人々の参集を求め、「イノベーション25戦略会議」を開催する。

### 2. 構成員

(座長) 黒川 清	内閣特別顧問
江口 克彦	PHP総合研究所代表取締役社長
岡村 正	日本経済団体連合会副会長((株)東芝 取締役会長)
金澤 一郎	日本学術会議会長(国立精神・神経センター 総長)
坂村 健	東京大学大学院情報学環教授
寺田 千代乃	関西経済連合会副会長(アートコーポレー ション(株)代表取締役社長)
薬師寺 泰蔵	総合科学技術会議議員(慶応大学客員教授) (50音順)

### 3. 進め方

来年2月末までに7～8回の議論を経て、「2025年に目指すべき社会のかたちとイノベーション」をとりまとめる。

その後、総合科学技術会議等を活用し、来年5～6月までに実現のための戦略的ロードマップを作成する。

### 4. 会議の公開

会議は委員の自由な発言を確保するため、原則非公開。事後に議事概要を公表。会議終了後、黒川座長よりブリーフ予定。

### 5. 事務局

内閣府大臣官房イノベーション25特命室

## 本委員会の背景について

### 「イノベーション25」

日本社会に新たな活力をもたらし、経済成長に貢献するイノベーションの創造に向けた長期の戦略指針

高市大臣

#### イノベーション25 戦略会議

- ・黒川清 内閣特別顧問(座長)
- ・江口克彦 PHP総研社長
- ・岡村正 日本経団連副会長((株)東芝会長)
- ・金澤一郎 日本学術会議会長
- ・坂村健 東大院情報学環教授
- ・寺田千代乃 関経連副会長
- ・薬師寺泰蔵 総合科学技術会議議員

イノベーションで、2025年の国民生活がどうよくなるのかを示すとともに、そのために目指すべきイノベーションについて来年2月を目途にとりまとめ



来年5、6月頃までに、戦略的な政策のロードマップを策定予定



日本学術会議からインプット

#### 日本学術会議「イノベーション推進検討委員会」

金澤一郎	唐木英明	澤本光男
浅島誠	北村惣一郎	中島尚正
鈴木興太郎	柴崎正勝	長田義仁
土居範久	御子柴克彦	後藤晃
広渡清吾	柳田充弘	五神真
酒井啓子	馬越佑吉	横山輝雄
野家啓一	北澤宏一	

# 平成19年度科学技術関係 予算(案)について

# 平成19年度の厚生労働省の科学技術研究の 推進の基本的考え方

平成19年度予算額(案)  
 科学技術関係予算  
 1315億円(1308億円・+0.6%)  
 うち厚生労働科学研究費補助金  
 428億円(428億円・同額)

- (1)生活習慣病対策とこころの健康の推進 47億円(46億円)
- (2)がん予防・診断・治療法の開発 62億円(55億円)
- (3)生涯を通じた女性の健康の向上・次世代育成 7億円(7億円)
- (4)介護予防の推進 14億円(16億円)
- (5)免疫・アレルギー疾患の克服 13億円(12億円)
- (6)障害・難病等のQOL向上 33億円(32億円)
- (7)臨床研究の推進

## 健康安心の推進 (健康寿命の延伸)

- (1) 先端医療実現のための基盤技術の開発 89億円(100億円)

## 先端医療の実現

- (2) 臨床研究(治験)基盤の整備の推進 41億円(32億円)

健康で  
長生き  
生活を実現

## 第3期科学技術基本計画 分野別推進戦略

### ■戦略重点科学技術

「臨床研究・臨床への橋渡し研究」  
 「標的治療等の革新的がん医療技術」  
 「新興・再興感染症克服科学技術」 など

### ■研究開発の推進方策

「臨床研究推進のための体制整備」  
 「安全の確保のためのライフサイエンスの推進」など

厚労省が主体的に取り組むべき分野の研究及び体制整備の一層の充実を図る。

## 健康安全の確保

- (1)新興・再興感染症対策等の充実 59億円(54億円)
- (2)食の安全の確保 15億円(14億円)
- (3)健康危機管理対策の充実 6億円(7億円)
- (4)医療等の安全の確保 33億円(39億円)

平成19年度厚生労働省科学技術関係予算額(案)の概要

(単位:百万円)

区 分	平成18年度	平成19年度	対前年度	対前年度	備 考
	予算額	予算額(案)	差引 増△減額	比率(%)	
科学技術振興費	109,776	111,763	1,987	101.8%	
厚生労働科学研究費補助金	42,790	42,789	△ 1	100.0%	「※」は健康フロンティア戦略関連経費
1. 健康安全の確保					
(1) 新興・再興感染症研究経費	2,326	2,396	70	103.0%	} 新興・再興感染症対策等の充実
(2) エイズ対策研究経費	2,013	2,073	60	103.0%	
(3) 肝炎等克服緊急対策研究経費	1,093	1,426	333	130.5%	
※(4) 医療安全・医療技術評価総合研究経費	1,317	915	△ 402	69.5%	医療等の安全確保
(5) 食品の安心・安全確保推進研究経費	1,448	1,491	43	103.0%	食の安全の確保
2. 健康安心の推進					
※(1) 第3次対がん総合戦略研究経費	3,606	3,946	340	109.4%	} がん予防・診断・治療法の開発
※(2) がん臨床研究経費	1,923	2,232	309	116.1%	
※(3) 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究経費	2,385	2,721	336	114.1%	} 生活習慣病対策とこころの健康の推進
※(4) こころの健康科学研究経費	2,223	1,954	△ 269	87.9%	
3. 先端医療の実現					
※(1) 再生医療等研究経費(仮称)	927	797	△ 130	86.0%	} 先端医療実現のための基盤技術の開発
※(2) 創薬基盤推進研究経費(仮称)	6,505	5,306	△ 1,199	81.6%	
※(3) 医療機器開発推進研究経費(仮称)	2,592	2,760	168	106.5%	
※(4) 医療技術実用化総合研究経費(仮称)	3,274	4,130	856	126.1%	
4. 健康フロンティア戦略関連経費(再掲)	23,260	23,750	490	102.1%	「※」の研究経費分も再掲
試験研究機関等	28,424	30,425	2,001	107.0%	国立試験研究機関、独立行政法人運営経費
特定疾患治療研究費補助金	24,251	24,962	711	102.9%	
小児慢性特定疾患治療研究費	11,506	10,804	△ 702	93.9%	
その他	2,805	2,784	△ 21	99.3%	結核・放射線影響研究所補助金
うち健康フロンティア戦略関連経費	(40)	(50)	(10)	125.0%	評価の推進
その他	1,461	1,451	△ 10	99.3%	
小 計	111,237	113,124	1,887	101.7%	
国立高度専門医療センター	10,558	9,794	△ 764	92.8%	国立がんセンター東病院臨床開発センター、国立循環器病センター研究所等経費
うち健康フロンティア戦略関連経費	(815)	(594)	(△ 221)	72.9%	
がん研究助成金等	4,144	4,024	△ 120	97.1%	
国立高度専門医療センター治療研究費	259	254	△ 5	98.1%	
小 計	14,961	14,072	△ 889	94.1%	
産投特会	1,400	1,200	△ 200	85.7%	医薬品、医療用具等の開発に関する研究の促進のため、民間企業に対するバイ・ドール方式による支援を行うもの
労保特会	3,161	3,043	△ 118	96.3%	独立行政法人労働安全衛生研究所に必要な経費等
合 計	130,759	131,529	770	100.6%	
健康フロンティア関連経費 合計	24,115	24,393	278	101.2%	

※本表における「健康フロンティア関連経費」とは、健康フロンティア戦略中の「健康寿命を伸ばす科学技術の振興」に該当する経費である。

平成19年度 厚生労働科学研究費補助金予算額(案)の概要

(単位:千円)

事 項	平成18年度	平成19年度	対前年度	対前年度	備 考
	予 算 額	予 算 額(案)	差 引 増△減額	比率(%)	
厚生労働科学研究費補助金	42,789,535	42,788,935	△ 600	100.0%	
〔Ⅰ. 行政政策研究分野〕	1,180,435	1,089,334	△ 91,101	92.3%	
(1) 行政政策研究経費	782,478	659,540	△ 122,938	84.3%	
ア. 政策科学総合研究経費	587,583	470,066	△ 117,517	80.0%	
イ. 社会保障国際協力推進研究経費	194,895	189,474	△ 5,421	97.2%	
組替 ウ. 国際健康危機管理ネットワーク強化研究経費	0	0	0		健康危機管理対策総合研究経費(仮称)に組替
(2) 厚生労働科学特別研究経費	397,957	429,794	31,837	108.0%	
〔Ⅱ. 厚生科学基盤研究分野〕	13,298,111	12,992,409	△ 305,702	97.7%	
(1) 先端基盤研究経費	10,023,731	8,862,361	△ 1,161,370	88.4%	
組替 ア. ヒトゲノム・再生医療等研究経費	0	0	0		再生医療等研究経費(仮称)、創薬基盤推進研究経費(仮称)に組替
組替 イ. 萌芽的先端医療技術推進研究経費	0	0	0		創薬基盤推進研究経費(仮称)、医療機器開発推進研究経費(仮称)に組替
組替 ウ. 身体機能解析・補助・代替機器開発研究経費	0	0	0		医療機器開発推進研究経費(仮称)に組替
組替 エ. 創薬基盤総合研究経費	0	0	0		創薬基盤推進研究経費(仮称)に組替
改 オ. 再生医療等研究経費(仮称)	926,776	797,027	△ 129,749	86.0%	ヒトゲノム・再生医療等研究経費より組替
新 カ. 創薬基盤推進研究経費(仮称)	6,504,989	5,305,588	△ 1,199,401	81.6%	ヒトゲノム・再生医療等研究経費、萌芽的先端医療技術推進研究経費、創薬基盤総合研究経費より組替
新 キ. 医療機器開発推進研究経費(仮称)	2,591,966	2,759,746	167,780	106.5%	萌芽的先端医療技術推進研究経費、身体機能解析・補助・代替機器開発研究経費より組替
(2) 臨床応用基盤研究経費	3,274,380	4,130,048	855,668	126.1%	
組替 ア. 基礎研究成果の臨床応用推進研究経費	0	0	0		医療技術実用化総合研究経費へ組替
組替 イ. 医療技術実用化総合研究経費	3,274,380	4,130,048	855,668	126.1%	基礎研究成果の臨床応用推進研究経費より組替
〔Ⅲ. 疾病・障害対策研究分野〕	22,210,018	23,365,158	1,155,140	105.2%	
(1) 長寿科学総合研究経費	1,581,975	1,360,499	△ 221,476	86.0%	
(2) 子ども家庭総合研究経費	658,025	677,766	19,741	103.0%	
(3) 第3次対がん総合戦略研究経費	5,528,342	6,177,790	649,448	111.7%	
ア. 第3次対がん総合戦略研究経費	3,605,778	3,946,067	340,289	109.4%	
イ. がん臨床研究経費	1,922,564	2,231,723	309,159	116.1%	
(4) 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究経費	2,384,861	2,721,155	336,294	114.1%	
ア. 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究経費	1,499,889	1,759,626	259,737	117.3%	
イ. 糖尿病戦略等研究経費	884,972	961,529	76,557	108.7%	
(5) 障害関連研究経費	784,206	752,820	△ 31,386	96.0%	
ア. 障害保健福祉総合研究経費	275,122	220,098	△ 55,024	80.0%	
イ. 感覚器障害研究経費	509,084	532,722	23,638	104.6%	
(6) エイズ・肝炎・新興再興感染症研究経費	5,431,580	5,894,528	462,948	108.5%	
ア. 新興・再興感染症研究経費	2,326,245	2,396,032	69,787	103.0%	
イ. エイズ対策研究経費	2,012,584	2,072,962	60,378	103.0%	
ウ. 肝炎等克服緊急対策研究経費	1,092,751	1,425,534	332,783	130.5%	
(7) 免疫アレルギー疾患予防・治療研究経費	1,220,454	1,257,068	36,614	103.0%	
(8) こころの健康科学研究経費	2,222,801	1,953,825	△ 268,976	87.9%	
(9) 難治性疾患克服研究経費	2,397,774	2,569,707	171,933	107.2%	
〔Ⅳ. 健康安全確保総合研究分野〕	6,100,971	5,342,034	△ 758,937	87.6%	
組替 (1) 医療安全・医療技術評価総合研究経費	1,307,796	915,458	△ 392,338	70.0%	
(2) 労働安全衛生総合研究経費	254,297	203,438	△ 50,859	80.0%	
(3) 食品医薬品等リスク分析研究経費	3,821,584	3,646,319	△ 175,265	95.4%	
ア. 食品の安心・安全確保推進研究経費	1,447,669	1,491,099	43,430	103.0%	
イ. 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究経費	788,050	807,235	19,185	102.4%	創薬基盤推進研究経費(仮称)に一部を組替
ウ. 化学物質リスク研究経費	1,585,865	1,347,985	△ 237,880	85.0%	
組替 (4) 地域健康危機管理研究経費	0	0	0		健康危機管理対策総合研究経費(仮称)に組替
改 (5) 健康危機管理対策総合研究経費(仮称)	717,294	576,819	△ 140,475	80.4%	
改 ア. 健康危機管理・テロリズム対策システム研究経費(仮称)	59,672	50,721	△ 8,951	85.0%	国際健康危機管理ネットワーク強化研究経費、医療安全・医療技術評価総合研究経費の一部より組替
改 イ. 地域健康危機管理研究経費	657,622	526,098	△ 131,524	80.0%	地域健康危機管理研究経費より組替